



令和8年 5月27日  
日立市 議会事務局

## 日立市議会は、「市民に分かりやすく、開かれた議会」を目指して 議会活性化に取り組んでいます。

日立市議会では、「市民に分かりやすく、開かれた議会」を目指して、議案審査や委員会活動の充実を通じて議論を深め、政策提言につなげるとともに、ICT を活用した効率的で円滑な議会運営の実現に向けた取組を進めています。

日立市議会における活性化の取組として、その内容をぜひ紙面等にてご紹介いただければ幸いです。

### 1. 議論を深め、政策に活かす議会

- **委員間討議の活性化**: 常任委員会(任期2年)ごとにテーマを選定して、委員間の自由な討議と関係団体との意見交換を行い、得られた成果を政策提言として市長へ提出しています。

### 2. ICT化・DXを推進する議会

- **完全ペーパーレス化の実現**: 令和3年2月からタブレットを導入し、令和5年6月から本会議及び委員会等の配付資料を傍聴者用資料も含めて完全にペーパーレス化しました。
- **オンライン会議の基盤整備**: 大規模災害や感染症のまん延時等の際にも議会機能を維持できるよう、オンラインでの委員会参加を可能にする体制を整えました。

### 3. 市民に分かりやすい議会

- リアルタイム字幕表示と貸出タブレット(令和7年9月):AI音声認識ソフトを活用し、傍聴席のモニターに発言内容をリアルタイムで字幕表示しています。また、手元で資料を確認・拡大できる貸出用タブレットを配備し、幅広い世代の方に優しい傍聴環境を目指しています。



△モニターへのリアルタイム字幕表示



△貸出用タブレット

- 傍聴者向け議案資料のデジタル提供(令和8年3月):議案書等の資料を議会ホームページに掲載し、QRコードを活用して、傍聴者が自身のスマートフォン等から手軽に閲覧できるようにすることで、会議内容を理解しやすい傍聴環境づくりを進めています。



△議会ホームページ(QRコード)

#### 4. 災害に強い議会

- 議会版 BCP(業務継続計画)の策定:大規模災害時や感染症のまん延時等、議会においても、議会機能の低下を可能な限り抑制し、その責務を継続して果たすことができるよう、BCP(業務継続計画)の策定に向けて検討を進めてまいります。

#### 5. 自ら検証し、改善を続ける議会

- 議会基本条例の見直し:平成27年3月に制定した議会基本条例について、変動する時代の要請に即応できる公正かつ透明性のある市民に開かれた議会を目指し、必要に応じて見直しを進めてまいります。

#### 6. 本件に関する問合せ

日立市議会事務局 (担当:稲澤)

TEL 0294-22-3111 内369